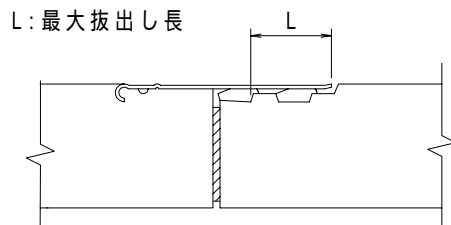


表 1 下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-4

継手性能SJA

管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度(°)	拔出し長(mm)	曲げ角度(°)	拔出し長(mm)
250	2.00	6° 20	40	8° 13	52
300	2.00	5° 31	40	7° 10	52
350	2.43	5° 43	47	6° 19	52
400	2.43	5° 06	47	5° 39	52
450	2.43	4° 36	47	5° 05	52
500	2.43	4° 12	47	4° 39	52
600	2.43	3° 32	47	4° 31	60
700	2.43	3° 03	47	3° 54	60

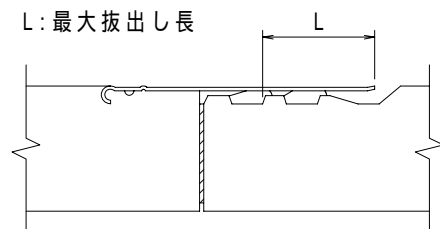


- 1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- 2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- 3 上表の数値は3mmのクッション材厚を考慮しております。

表 2 下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-4N

継手性能SJB

管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度(°)	拔出し長(mm)	曲げ角度(°)	拔出し長(mm)
250	2.00	7° 54	50	10° 33	67
300	2.00	6° 53	50	9° 12	67
350	2.43	6° 55	57	9° 18	77
400	2.43	6° 11	57	8° 20	77
450	2.43	5° 34	57	7° 31	77
500	2.43	5° 05	57	6° 52	77
600	2.43	4° 17	57	6° 01	80
700	2.43	3° 42	57	5° 12	80

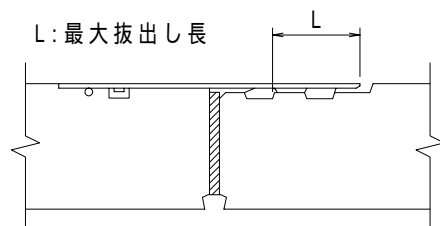


- 1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- 2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- 3 上表の数値は3mmのクッション材厚を考慮しております。

表 3 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-2

継手性能JB

管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度(°)	拔出し長(mm)	曲げ角度(°)	拔出し長(mm)
800	2.43	4°35	77	5°11	87
900	2.43	4°05	77	4°36	87
1000	2.43	3°40	77	4°09	87
1100	2.43	3°22	77	3°48	87
1200	2.43	3°05	77	3°29	87
1350	2.43	2°45	77	3°02	85
1500	2.43	2°29	77	2°44	85
1650	2.43	2°16	77	2°30	85
1800	2.43	2°05	77	2°18	85
2000	2.43	1°53	77	2°04	85
2200	2.43	1°43	77	1°53	85
2400	2.43	1°34	77	1°42	83
2600	2.43	1°27	77	1°34	83
2800	2.43	1°21	77	1°27	83
3000	2.43	1°16	77	1°22	83

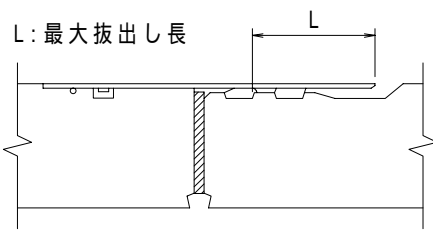


- 1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- 2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- 3 上表の数値は10mmのクッション材厚を考慮しております。

表 4 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-2N

継手性能Jc

管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度(°)	拔出し長(mm)	曲げ角度(°)	拔出し長(mm)
800	2.43	5°46	97	7°15	122
900	2.43	5°08	97	6°27	122
1000	2.43	4°37	97	5°48	122
1100	2.43	4°14	97	5°19	122
1200	2.43	3°53	97	4°53	122
1350	2.43	3°28	97	4°17	120
1500	2.43	3°07	97	3°51	120
1650	2.43	2°51	97	3°31	120
1800	2.43	2°37	97	3°14	120
2000	2.43	2°22	97	2°55	120
2200	2.43	2°09	97	2°40	120
2400	2.43	1°59	97	2°30	123
2600	2.43	1°50	97	2°19	123
2800	2.43	1°42	97	2°09	123
3000	2.43	1°35	97	2°01	123



- 1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- 2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- 3 上表の数値は10mmのクッション材厚を考慮しております。